

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こころの医療センターでは、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることに御了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	認知症機能低下と幻覚妄想を呈し、鑑別に苦慮したアルツハイマー型認知症の1例（症例報告）
研究機関名	静岡県立こころの医療センター
研究責任者	医療部 袴田 紘正
研究期間	令和6年10月～令和7年1月
対象者	当院患者
当該研究の 意義・目的	老年期に幻覚妄想を呈し当院急性期病棟に入院した患者の診断、治療を評価検討し、先行研究との比較検討により、治療の一助とする。
方法及び研究で 利用する試料・ 情報について	診療情報を個人が特定されない形とすることで、プライバシー保護に十分に留意し、不利益、安全に関する事項は発生しない。 対象者に内容を説明し、文書で同意を得たうえで情報を利用する。
個人情報の開示 に関する手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧に ついて	あなたからの要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合せ、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 医療部 有期医師 袴田 紘正 電話：054-271-1135（代表）

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こころの医療センターでは、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることに御了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	抗精神病薬を少量ずつ緩徐に増量し悪性症候群の再発なく症状の改善が得られた統合失調症の1例（症例報告）
研究機関名	静岡県立こころの医療センター
研究責任者	医療部 竹原 賢作
研究期間	令和6年10月～令和7年1月
対象者	当院患者
当該研究の意義・目的	統合失調症患者において悪性症候群治癒後の抗精神病薬の選択について評価検討し、先行研究との比較検討により、治療の一助とする。
方法及び研究で利用する試料・情報について	診療情報を個人が特定されない形とすることで、プライバシー保護に十分に留意し、不利益、安全に関する事項は発生しない。 対象者に内容を説明し、文書で同意を得たうえで情報を利用する。
個人情報の開示に関する手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからの要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合せ、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 医療部 有期医師 竹原 賢作 電話：054-271-1135（代表）

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こころの医療センターでは、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることに御了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	電気けいれん療法が奏効した口腔内セネストパチーの1例（症例報告）
研究機関名	静岡県立こころの医療センター
研究責任者	医療部 鈴木 圭太
研究期間	令和6年10月～令和7年1月
対象者	当院患者
当該研究の意義・目的	口腔内セネストパチーと当院急性期病棟へ入院した患者への治療介入を評価検討し、先行研究との比較検討により、治療の一助とする。
方法及び研究で利用する試料・情報について	診療情報を個人が特定されない形とすることで、プライバシー保護に十分に留意し、不利益、安全に関する事項は発生しない。 対象者に内容を説明し、文書で同意を得たうえで情報を利用する。
個人情報の開示に関する手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからの要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合せ、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 医療部 有期医師 鈴木 圭太 電話：054-271-1135（代表）

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こころの医療センターでは、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることに御了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	脊髄小脳変性症により前頭葉機能低下を呈し、器質性パーソナリティ障害と診断した1例（症例報告）
研究機関名	静岡県立こころの医療センター
研究責任者	医療部 平野 壮
研究期間	令和6年10月～令和7年1月
対象者	当院患者
当該研究の意義・目的	脊髄小脳変性症に伴う精神症状で当院急性期病棟へ入院した患者の病態、治療介入を評価検討し、先行研究との比較検討により、病態理解の一助とする。
方法及び研究で利用する試料・情報について	診療情報を個人が特定されない形とすることで、プライバシー保護に十分に留意し、不利益、安全に関する事項は発生しない。 対象者に内容を説明し、文書で同意を得たうえで情報を利用する。
個人情報の開示に関する手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからの要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合せ、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 医療部 有期医師 平野 壮 電話：054-271-1135（代表）

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こころの医療センターでは、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることに御了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	高齢にて注意欠如・多動性障害（ADHD）の併存が判明した双極性感情障害の1例（症例報告）
研究機関名	静岡県立こころの医療センター
研究責任者	医療部 井川 杏奈
研究期間	令和6年10月～令和7年1月
対象者	当院患者
当該研究の意義・目的	症状の類似性から鑑別が困難な双極性感情障害と注意欠如・多動性障害（ADHD）について、当院急性期病棟へ入院した患者への診断を評価検討し、治療の一助とする。
方法及び研究で利用する試料・情報について	診療情報を個人が特定されない形とすることで、プライバシー保護に十分に留意し、不利益、安全に関する事項は発生しない。 対象者に内容を説明し、文書で同意を得たうえで情報を利用する。
個人情報の開示に関する手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからの要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合せ、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 医療部 有期医師 井川 杏奈 電話：054-271-1135（代表）

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こころの医療センターでは、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることに御了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	強迫的な過活動を呈したアスリートの神経性やせ症の1例（症例報告）
研究機関名	静岡県立こころの医療センター
研究責任者	医療部 佐々木 潤
研究期間	令和6年10月～令和7年1月
対象者	当院患者
当該研究の意義・目的	過活動を呈し当院へ入院した患者への治療介入を評価検討し、先行研究との比較検討により、治療の一助とする。
方法及び研究で利用する試料・情報について	診療情報を個人が特定されない形とすることで、プライバシー保護に十分に留意し、不利益、安全に関する事項は発生しない。 対象者に内容を説明し、文書で同意を得たうえで情報を利用する。
個人情報の開示に関する手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからの要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合せ、苦情等がございましたら下記へご連絡ください。 医療部 有期医師 佐々木 潤 電話：054-271-1135（代表）